

極秘

戦訓特報第十二號

「フィンシュ」附近ニ於ケル

杉野舟艇突入隊ノ戦闘經過ト教訓

昭和十八年十二月九日

大本營陸軍部

11530

CINC. PACIFIC AREA Item #

0250

本資料ハ剛部隊ヨリ送付セラレタルモノナリ

目次

第一 全般ノ状況	一
第二 杉野舟艇突入隊ノ任務	三
第三 杉野舟艇突入隊行動ノ概要	四
第四 戦果及損害	六
第五 教訓	八

0251

「フインシユ」附近ニ於ケル

杉野舟艇突入隊ノ戰鬭經過ト教訓

第一 全般ノ狀況（附圖第一參照）

一、昭和十八年九月二十二日一部ノ敵「アルント」北側地區ニ上陸スルヤ「フインシユ」附近ニ在リシ¹SeD長ハ所在ノ陸海軍部隊ヲ指揮シ之ヲ撃滅ス期シ一部ヲ以テ「フインシユ」附近ヲ確保セシメ主力ヲ以テ「サツテルベルグ」附近ニ轉進十月二十六日ヨリ東面シテ攻撃ヲ開始シ概ネ「ジベバネング」南北ノ線ニ進出、逐次戰場ニ到著スル部隊ヲ指揮シ爾後ノ攻撃ヲ準備中ナリシガ十月十二日、朝兵團長ノ「サ」高地到著ト共ニ其ノ指揮下ニ入ル此ノ間敵上陸部隊ハ逐次兵力ヲ増強シツツ橋頭堡ノ擴大ニ努メ十月中旬其ノ兵力概ネ一師團弱、重砲十數門トナリ概ネ「ソング」河北岸「ジベバネング」、「クマワ」各西側、「フインシユ」西側ノ線ニ於テ我ト對峙シアリ

二、是ヨリ先「フインシュ」地區ノ敵ヲ撃滅スベキ任務ヲ以テ「マダン」方向ヨリ南下中ナリシ朝兵團主力ハ十月上旬以降逐次「サ」高地北方地區ニ集結中ナリ

三、朝兵團長ハ全力ノ到著ヲ待タズ戦場所在ノ部隊ヲ合シテ先ヅ速カニ「アント」「ジベバ」ネング兩據點ヲ奪取シ爾後ノ攻撃ヲ容易ナラシムルヲ要ストナシ大要左ノ如ク部署ス

1、山田部隊(歩二中基幹)ヲ以テ「クマワ」附近ノ要點ヲ確保シ兵團攻撃ノ支撐タラシムルト共ニ一部ヲ以テ「フインシュ」方向ニ陽動セシム

2、三宅部隊(80iノ歩三中基幹)ヲ以テ「ジベバネング」東側地區ニ進入十六日拂曉ヨリ同地附近ノ敵ヲ西面シテ攻撃高木大隊(歩二中「ジベバネング」西側ニ對峙中)ト協力シテ同據點ヲ奪取ス

3、林田部隊(79iノ六中基幹)ヲ以テ十六日薄暮ヨリ北面シテ「アルント」附近ノ敵ヲ攻撃同地ノ據點ヲ奪取ス

4、舟艇突入隊(79iノ歩一中基幹)ヲ以テ十七日〇二〇〇舟艇機動ニ依リ「ツング」河口南岸地區ニ突入シ林田部隊ノ戦闘ニ協力セシム

四、三宅部隊ハ豫定ノ如ク十六日拂曉攻撃ヲ開始シ敵據點ノ一部ヲ奪取セルモ爾後ノ攻撃意ノ如ク進捗セズ敵ト對峙スルノ止ムナキニ至レリ林田部隊ハ十五日正午豫定ノ如ク「サ」高地北側地區ヲ發進山地道ヲ「カテカ」西側ニ向ヒ前進セルモ連日ノ降雨ト途中地形密林ニシテ且一帶ニ波狀地ナル爲前進意ノ如クナラズ十七日晝頃辛ウジテ敵陣地附近ニ進出十八日拂曉ヨリ一部ヲ以テ「ソング」河南岸ノ敵陣地ニ對シ、主力ヲ以テ「カテカ」附近ノ敵ニ對シ攻撃ヲ開始シ相當大ナル戰果ヲ擧ゲツツアリシガ當面ノ敵ハ急遽「フインシユ」方向ヨリ兵力ヲ增強シテ防戦ニ努メ彼我力闘數日ニ及ビシモ遂ニ其ノ據點ヲ奪取スルニ至ラズ是ヨリ先舟艇突入隊ハ豫定ノ如ク十七日〇二〇〇頃「ソング」河南側海岸ニ突入所在ノ敵ヲ撃破シ火炮、重火器、諸軍需品ヲ破壊スル等大ナル戰果ヲ擧ゲシモ林田部隊ノ攻撃開始遅延セル爲之ト協力スルニ至ラズ惜シクモ各個ノ戰闘ヲ餘儀ナクセラルルニ至レリ

第二 杉野舟艇突入隊ノ任務

舟艇突入隊(兵力一八四名)ハ十月十五日夕「ナバリバ」發舟艇機動ニ依リ十七日〇二〇〇頃「ソング」河口南側地區ニ上陸ヲ敢行シ敵背後ニ突入林田部隊ノ戰鬪ニ協力ス而シテ攻撃奏功後ハ林田部隊長ノ指揮下ニ入ル如ク命ゼラル

四

第三 杉野舟艇突入隊行動ノ概要 (附圖第二參照)

一、沿岸達著迄ノ狀況

「ナバリバ」出發後敵ノ妨害ヲ受クルコトナク十七日〇二三〇「ソング」河口南方約二〇〇米ノ海岸ニ大發三隻ヲ以テ同時ニ達著直チニ補板ヲ下ロシ上陸セントスル刹那同地附近海岸一帯ニ陣地ヲ占領セル敵ノ猛攻撃ト重火器ノ猛火ヲ浴ビ約二〇名ノ戰死者ヲ出シタルモ全員敵愾心ニ燃エ敢然前面ノ敵陣地ニ突入ス大發ハ中央及左側ノ二隻ハ炎上セルモ右側ノ一隻ハ無事離岸「ナバリバ」ニ歸投ス

二、第一突入隊(中隊長杉野中尉、中隊指揮班及第一小隊)ノ行動

中央舟艇ニテ上陸前面ノ敵陣地右翼ヨリ手榴彈ヲ投擲突入シ同陣地ヲ占領左側第二突

0255

入隊ノ突入ニ呼應シ敵壕内ヲ左方ニ移動セントスルヤ右前方ニ彈藥集積所ヲシキモノヲ發見、同時ニ敵ノ猛烈ナル射撃ヲ受ケタルヲ以テ右方ニ移動、彈藥集積所ヲ爆破、更ニ左方ニ前進セントスルモ敵大部隊ノ猛烈ナル反撃ヲ受ケ右後方ニ移動、本道上ヲ電話線ニ沿ヒ北進シ「ソング」河橋梁ヲ通過スルヤ道路西側ニ野砲(二門)陣地ヲ、東側ニ約二小隊ノ陣地ヲ發見、之ヲ同時ニ攻撃シ野砲陣地ヲ爆破敵歩兵ヲ擊退シ更ニ約一〇〇米前進スルヤ糧秣集積所ヲ發見、之ヲ守兵ト共ニ爆破、更ニ約二〇〇—三〇〇米前進セシニ幅約五米ノ幕舎ヲ發見電話線此所ニ通ジアリ、之ヲ炎上セシメ前記道路東側ノ陣地ニ集結セントスルヤ四周ヨリ敵ノ猛攻ヲ受ケタルヲ以テ血路ヲ開キ西方ニ脱出「ソング」河ヲ稍々上流ニテ渡河南進シ、一三〇〇頃約一〇〇名ノ敵陣地前面ニ進出(此ノ頃手兵約三〇ナリ)之ヲ攻撃シテ遁走セシメ(遺棄死體約二一)再ビ「ソング」河ヲ渡河北進シテ約一〇〇名ノ敵陣地ヲ發見直チニ之ヲ攻撃シテ遁走セシメタルモ(遺棄死體約一二)敵ハ再ビ増援ヲ得テ逆襲シ來レルヲ以テ之トノ交戦ヲ回避「ワレオ」方向ニ轉進ス、斯クシテ中隊長以下二八名「ワレオ」ニ集結ス

三、第二突入隊(第二小隊)ノ行動

左翼舟艇ニテ上陸、所命ノ如ク前面ノ陣地ニ突入轉ジテ左側方ヨリ上陸地點ヲ側射セ
ルMGMA陣地ニ突入之ヲ破壊シ同所前方二〇米附近ニ彈藥集積所ヲ發見之ヲ守兵ト共ニ
爆破、更ニ南方ニ進出スルニ道路北側AA三門、南側ニA二門アリテ掩體ヲ構築シ敵兵
守備シアルヲ發見同時ニ之ヲ攻撃爆破シ機ヲ失セズ南方ニ進出セントスルヤ重火器ヲ
有スル約一五〇ノ敵ノ猛烈ナル逆襲ニ會シ攻撃ヲ敢行セルモ爾後ノ行動不明ナリ
以上第二突入隊ノ行動ハ傳令二名ノ報告ニ依リ判明セリ

四、第三突入隊ノ行動

右翼舟艇ニテ上陸前面敵陣地ノ左翼ニ突入糧秣集積所ヲ爆破所命ノ方向ニ進出セルモ
ノノ如キモ其ノ後ノ狀況不明ナリ

註、第二、第三突入隊其ノ後ノ行動ハ爾後ニ至リ判明セルモノノ如ク次項ノ戰果及損害中ニハ此等
ノモノモ含マレアリ

第四 戰果及損害

戰 果

遺棄死體.....約四三〇(交戰兵力約八〇〇)

AA 爆 破 五

A 爆 破 八

☐ 爆 破 二

彈藥集積所爆破.....二

糧秣集積所爆破.....三

MG 破 壞 六

MA 破 壞 二

LG 破 壞 一四

自動小銃破壞.....二〇

小銃破壊

四二〇

八

我方ノ損害(後ニ至リ判明)

我方兵力

中隊長以下一八四(將校六)

戦死

七二(内將校三)

戦傷

一八(内將校二)

生存者

一一二(戦傷ヲ含ム)

第五 教訓

1、杉野舟艇突入隊ハ寡兵ヲ以テ果敢突入シ奇襲克ク功ヲ奏シ大ナル戦果ヲ收メタルモ
今若シ上陸直後兵力ヲ集結掌握シ統合戦力ヲ發揮シ得タランニハ更ニ大ナル成果ヲ收
メ得タルベシ

2、舟艇突入隊ト地上攻撃部隊トノ相互ノ協同特ニ攻撃時期ノ吻合、戦機ニ投合スル成
果ノ活用等ニ關シテハ事前ニ於テ綿密周到ニ協定セザレバ惜シキ戦果ヲ逸スルノ憾ヲ

0259

リ

3、此ノ種部隊ノ戦果ハ一ニ周到適切ナル準備ト戦闘員ノ透徹セル犠牲的精神トノ結晶ニ外ナラズ

今次杉野舟艇突入隊ノ編成ニ方リテハ選抜セルモノヲ充當シ且出撃前「シオ」附近ニ於テ訓練ニ没頭シ以テ奏功ノ確實ヲ期シタリ

註 大本營派遣幕僚ノ連絡ニ依レバ師團ノ選抜隊ノ編成セントセシモ中隊長ハ毅然トシテ部下建制中隊ヲ以テ當ラシメラレンコトヲ具申シ之ヲ認可セラレタリト謂フ、中隊長ノ氣魄眞ニ壯ナリト謂フベシ

4、決行ニ方リ舟艇突入隊長ノ要望セシ事項

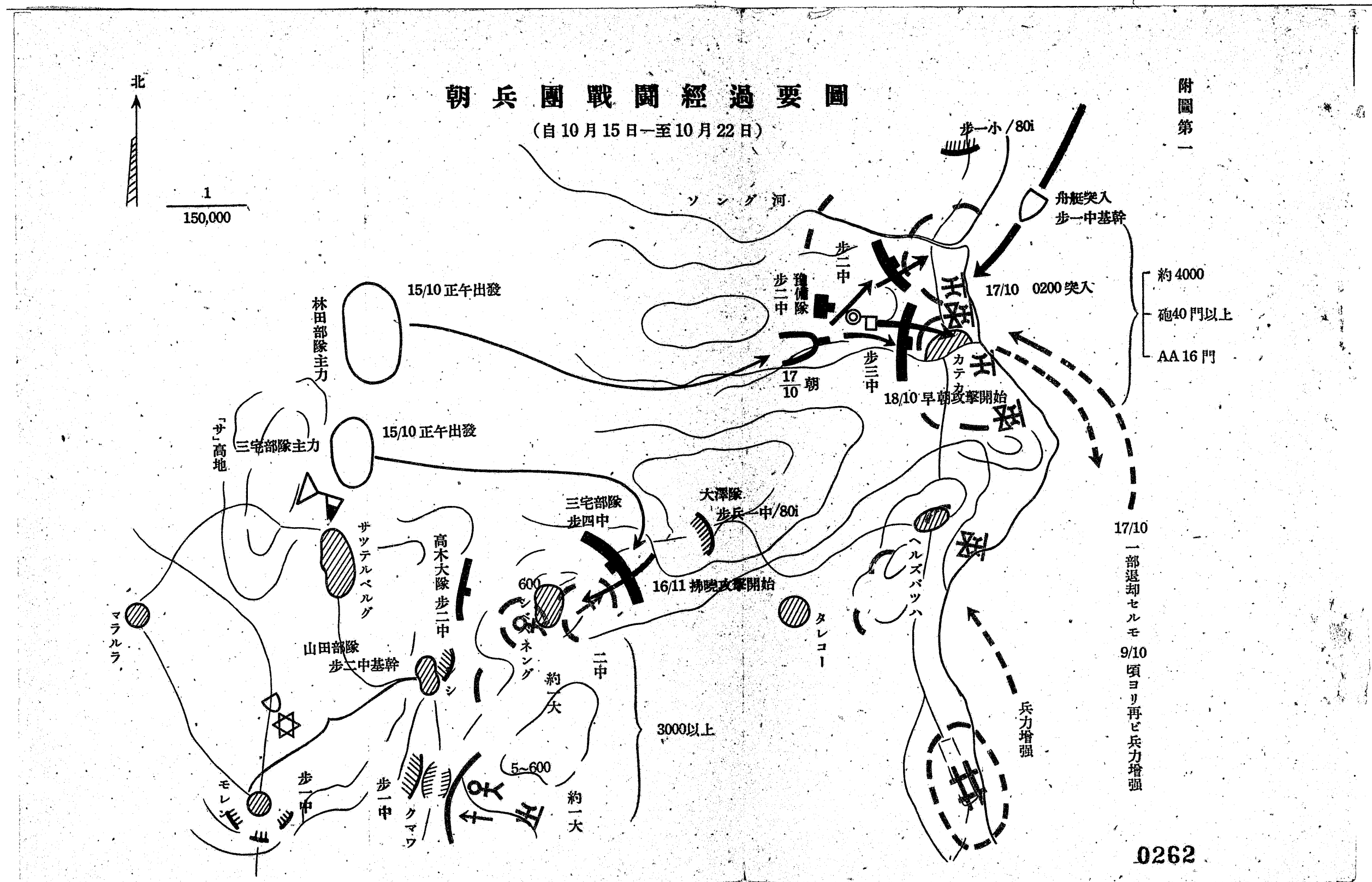
○海岸達著迄極力舟艇ノ分離ヲ戒メヨ

○掌握シ且掌握セラレヨ

○率先跳ビ込メ、直角ニ突込メ、海岸ニ固著スル勿レ

○地歩ヲ獲得セバ更ニ掌握スベシ

- 強襲ノ場合ハ突込ム前ニ火力ヲ發揚セヨ、但シ短ク鋭ク
- 突入距離ハ刺突距離
- 姿勢ハ低ク虎ノ如ク敵ニ嚙ミツケ、敵ノ彈丸ハ常ニ高シ
- 迫撃砲ニ對シテハ疎開ト移動ト工事
- 夜間攻撃ハ慎重ト「ネバリ」
- 無駄彈丸ヲ射ツベカラズ
- 糧秣ハ節約、炊煙ヲ揚グベカラズ
- 最惡ノ場合ト雖モ水源ヲ確保セヨ、水サヘ有レバ二週間ハ戦ヒ得ルモノナリ
- 空地連絡ニハ日ノ丸ト發煙
- 情報ハ詳細ニ、報告ハ真相ヲ
- 虎穴ニ入ラズンバ虎兒ヲ得ズ



附圖第一

朝鮮兵團戰鬭經過要圖

(自10月15日—至10月22日)



1
150,000

15/10 正午出發

林田部隊主力

15/10 正午出發

三宅部隊主力
サ高地

高木大隊歩二中

山田部隊
歩二中基幹

サツテルベルグ

三宅部隊
歩四中

大澤隊
歩兵一中/80i

16/11 拂曉攻撃開始

18/10 早朝攻撃開始

カテカ

舟艇突入
歩一中基幹

歩一小/80i

17/10 0200 突入

約4000
砲40門以上
AA 16門

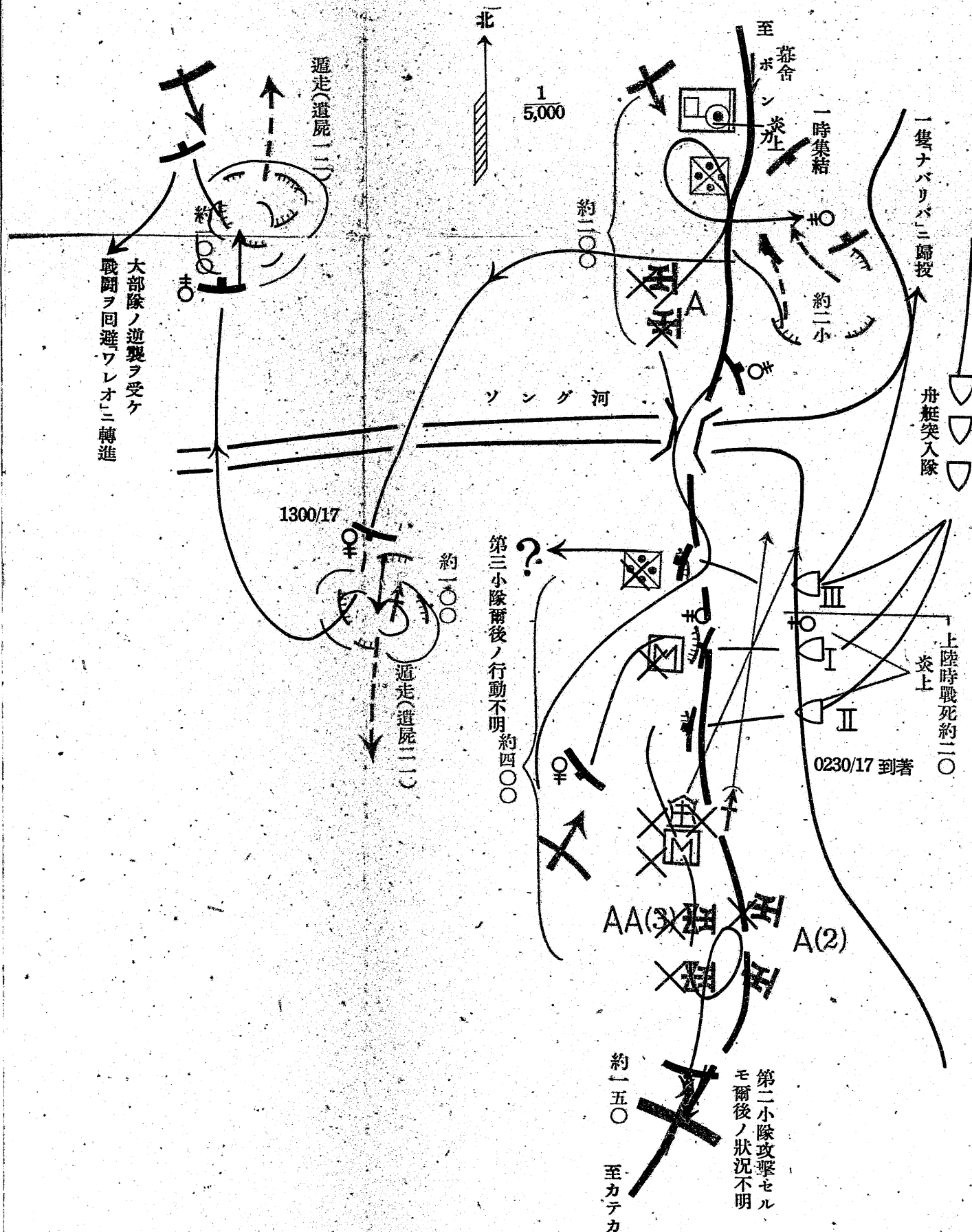
17/10 一部退却セルモ 9/10 頃ヨリ再び兵力増強

兵力増強

0262

杉野舟艇突入隊戦闘經過要圖

附圖第二



0263